



市民の声・江東

六価クロムの安全な処理を！
江東区に公立の夜間中学を！

中村まさ子の区議会レポート

2012年4月14日発行

編集・発行 市民の声・江東 江東区大島8-13-1 Tel.03-3636-1031 Fax.03-3636-1033

E-mail: usausa@js5.so-net.ne.jp ホームページ: <http://www.asahi-net.or.jp/~jv6m-nkmr>



被爆者援護法の制定を

福島第1原発事故から一年が過ぎましたが、避難してきた方福島にとどまる方双方、その苦悩や生活の困難は深まるばかりのように見えます。

3月30日に国会では全会一致で「福島復興再生特別措置法」が成立しました。この法律では「原子力政策を推進してきた国の社会的責任」が明記され、基本理念として「安心して暮らし子どもを産み育てる環境の実現、地域経済の活性化、福島の自治体の自主性・自立性の尊重」などをうたっています。この法律に基づき迅速に福島の復興が進むことを期待したいと思います。しかし、この法律には被害者の生活再建支援策が具体的に盛り込まれていない、福島県外に避難した人たちに触れられていない、という問題点があります。

案、野党は原発被害から子どもを保護する法案をそれぞれ提出しており、与野党が議論を深めて、賠償責任を明確にし被害者支援に実効性ある法を作るべきでしょう。

一方昨年10月、原発立地自治体を始め全国29都道府県131人の自治体議員の呼びかけで、「原発震災で強要される汚染と被曝を強いられる人々の『生存権』を保障し、特に子どもたちの命と健康を守る」ことを第一に掲げ、福島原発震災情報連絡センターが発足しました。私も参加しています。

このセンターの活動計画は
(1) 非汚染食品を福島に送り届ける活動や放射能測定器の購入支援

(2) 妊婦や子どもの避難、保養の受け入れ

(3) 「被爆者健康手帳」の発行と定期的な健康診断、医療行為の無償化、社会保障を組み込んだ「(仮称)福島原発被爆者援護法」の制定を目指す、などです。今後、社会や経済、地域のあり方の転換を伴う原発震災からの「復旧・復興」に取り組み、福島と全国の情報や経験の交流を進めていく計画です。

また民主党は被災者支援法

中村まさ子



一般質問

2012年第1回 江東区議会定例会

(2012年2月22日～3月29日)

市民の声・江東 中村まさ子

1 新学習指導要領

今年度から新しい学習指導要領が完全実施される。新学習指導要領は「ゆとり教育」から一転して、授業時間と教科内容が増加することになった。これまでに標準とされていた指導要領が最低基準に位置付けられ、公教育は平等教育から更なる競争教育に移行する。

中村 これまでの学習指導要領に基づく江東区の教育の評価は？

区教委 不登校児童・生徒が大きく減少した。また学力不振解消の取り組みが効果をあげた。

中村 授業時数増加に対する区の対応は？

区教委 夏休みの短縮は実施している。土曜日の有効活用を働きかける。

中村 学力の二極化を止めるため、また経済的困難を抱える家庭の子どもたちの学力養成や進学のため、教育的・福祉的対応が必要ではないか。

区教委 少人数指導や土曜・放課後教室などで一人一人の子どもを伸ばし育てる教育を進める。

中村 中学校では武道が必修化された。多くが柔道を選択することになるが、他のスポーツに比べて柔道による死亡率は非常に高い。その理由として「し

ごき文化の蔓延と指導者のスポーツ医学の欠如」が指摘されているが、生徒の安全を最優先するべきである。区の指導体制はどのようなものか。

区教委 専門研修を受けた教員による体育実技研修会の実施、都の指導事例集の活用、複数の教員による指導など、安全かつ効果的な指導体制をつくる。

2 第5期

介護保険事業計画

中村 介護職員処遇改善交付金が終了し「加算」扱いになり、介護報酬に含まれることになった。保険料への影響は。また介護労働者の処遇改善効果をどう見込んでいるか。

区長 保険料への影響は月額90円程度。これまでと同様の処遇改善効果を見込む。

中村 過酷な介護労働が虐待を生む一つの要因になっている。高齢者虐待防止策は。

区長 虐待は必ずしも労働実

態が原因ではなく介護職員の質の問題。研修を実施し介護従事者の質の向上を促す。事業者向けに職員の処遇改善、人材育成の研修に取り組む。

中村 これまでの夜間対応型訪問介護の利用が少ない。地域包括ケアシステムの構想に基づき、新しい「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が追加されたが江東区での事業者参入の見通しは？

区長 現時点では対応できる事業者は限られているが、事業展開は可能との見通し。

中村 今改訂で問題なのは

ホームヘルプサービスの短時間化。高齢者の生活を支えられなくなるのではないか。

区長 利用時間が不足する人は多くない。更なる区の支援はしない。

3 江東区男女共同参画

中村 男女平等社会の風土づくりとして社会制度や慣行を見直す力の養成、という施策がある。その事業として「年金制

度・税等の公的制度に関する学習」「男女平等の視点にたった民法をはじめとする法律に関す

★費用弁償は見直しを求めています。現在別枠で積み立てています。

中村まさ子の収支報告

	2012年	1月	2月	3月	冬季手当
収入	議員報酬	611,000	611,000	611,000	221,487
	費用弁償	5,000	30,000	30,000	0
支出	所得税	48,290	48,290	48,290	39,867
	住民税	45,700	45,700	45,700	0
	国民健康保険料	77,000	77,000	77,000	0
	共友会	2,000	2,000	2,000	0
	生活費、活動費	300,000	300,000	300,000	900,000
	退職積立金	60,000	60,000	60,000	0
	活動積立金	30,000	30,000	30,000	0
	共に歩む会へ	48,010	48,010	209,936	181,620

る学習」が全く実施されていない。法律や制度は最も重要な社会の枠組みである。今後の取り組みを強く求める。

総務部長 年金や雇用機会均等法などについて、制度や法律を学ぶ学習講座を企画立案中である。

中村 中学校での男女混合名簿の実施が依然としてゼロ。その理由と対応は？

総務部長 健康診断や体育など男女別に行うことが多く、混合名簿の普及が進まない。男女共同参画があたりまえという意識を醸成するため、普及に努める。

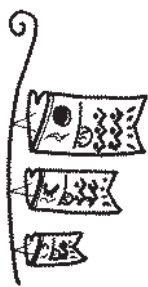
中村 「あらゆる暴力の根絶」

を施策として掲げているが、女性に対する暴力は増加している。婦人相談の件数が2008年から2011年で1・65倍に急増。婦人相談員の増員を求める。

総務部長 相談者の実人員が急増しているわけではない。母子相談員、生活相談員なども対応している。

中村 配偶者暴力支援相談センターについてどのような検討をしているか

総務部長 現在でも区では相談から自立支援まで切れ目のない支援を行い、相談センターの機能の大半を処理している。今後ニーズを勘案し検討する。



予算委員会から

◆国保料滞納について

国保料の収納率が年々低下しています。失業者や非正規雇用者が4分の3を占めるといって構造的な問題に加えて、景気悪化がその理由です。特別な理由が

なく半年以上保険料を滞納する

と短期被保険者証、1年以上滞納すると資格証が発行され、資格証では窓口で一旦全額支払うこととなります。これらの対応は貧しい滞納者を医療から遠ざけることとなります。とくに高校生のごどもへの影響は深刻です(江東区では中学生以下は医療費無料)。短期証や資格証発行への柔軟な対応を求めました。

◆江東区の自殺対策

日本では14年、連続自殺者が3万人を超えています。江東区ではここ数年110人前後となっています。江東区の自殺対策を質問しました

中村 ゲートキーパー研修などの成果は?

保健予防課長 職員、民生委員などを対象に研修したが、参考になった、自殺予防にむけた心構えができたと評価されている。今年度は区民向けの研修を拡充。

中村 自殺対策に関するホームページをわかりやすくしてほしい。

保健予防課長 専用ページの解説を予定している。

中村 自殺予防に保健師が重要な役割を果たしている。体制は十分か?

保健予防課長 保健師一人の増員を進めている。

中村 遺族の支援の取り組みは?

保健予防課長 保健師の日常の個別相談で対応している。

◆江東区施設の電気料金11億円!

今年度の江東区の電気使用量の予算額は10億9990万円という巨額なものです。東電の福島原発事故以来、PPS(特定規模電気事業者)に切り替える自治体が増えてきています。

導入したところでは10%以上電気代が安くなっているそうです。昨年の防災対策特別委員会では江東区にPPS導入の検討を求めてきましたが、現在はPPS事業者が足りなくなっている状態です。

業務用の電気代は照明が3割、空調が4割を占め、これを節電することが急務です。そのため、「最新型の高効率蛍光灯」や「GHP(ガスヒートポンプ)

方式の空調」を提案しました。光熱費の大幅削減ができるだけでなく、二酸化炭素の削減効果も期待できます。

区は「施設改修時に対応したい、新しい清掃事務所はGHPを導入している。高効率機器は状況を見ながら対応する」とのことでした。民間事業者への導入も促していくべきでしょう。



さよなら原発一千万署名/亀戸

「市民の声・江東」の議案の対応

今回は議案が60本以上あったので、主なものだけまとめて報告します。

- ▶ 2011年度補正予算、2012年度予算に反対。被災者対策や少人数教育などは評価。一方で職員定数のさらなる削減、ひとり親家庭の支援の不足、景気悪化の中での使用料値上げなどで反対。冷たい区政の改善が必要。
- ▶ 議員、区長、監査委員、教育長などの報酬値下げ案に賛成。
- ▶ 地域主権改革一括法に基づく9本の条例改正に賛成。
- ▶ 文化センター、体育館、産業会館、老人福祉センター、教育センターなどの使用料値上げに反対。
- ▶ 暴力団排除条例は右の理由で一人だけ反対しました。

暴力団排除条例について

この条例は「警察対暴力団」から「住民対暴力団」に暴力団対策をシフトさせています。基本理念として「暴力団と交際しない、恐れない、資金を提供しない」をあげ、区民の責務は「区や警察への情報提供、暴力団排除活動に自主的に取り組むこと」となっています。暴力団が犯罪を犯した場合は警察が徹底的に取り締まるべきですが、区民に暴力団排除の責務を負わせることはおかしい。また「交際」などの中身があいまいで恣意的な運用の可能性がある、という点から条例案には反対しました。

江東区で

「女性議員パワーアップ集中講座」

（1月29日）

私が共同代表を務めている「全国フェミニスト議員連盟」主催の表記の講座を江東区総合区民センターで開催。宮城県から福岡県までの40人を超える女性議員が集まり、予算議会に向けて熱心に学び、意見交換をしました。講師は主に現役議員が担当。予算決算のチェックの方法、ジェンダー視点での予算分析、介護保険第5期事業計

画と市区町村の役割、女性の貧困と就労（私が担当）、子ども・子育て新システム、放射能対策など喫緊の切実なテーマが並び、参加者から「毎年開催してほしい」と声があがりました。また社民党党首福島瑞穂さんの参加もありました。

画と市区町村の役割、女性の貧困と就労（私が担当）、子ども・子育て新システム、放射能対策など喫緊の切実なテーマが並び、参加者から「毎年開催してほしい」と声があがりました。また社民党党首福島瑞穂さんの参加もありました。



母子家庭の57%が貧困ライン以下の生活

福島避難者

こども健康相談会

（2月19日）

昨年5月から福島県で子どもの健康相談会を開いてきた小児科医師団が、東京などに避難してきた母子の健康相談会を開きました。昨年末から準備を進め、国分寺と亀戸で実施しましたが、私はひらの亀戸ひまわり診療所の方をお手伝いしました。医師団もスタッフももちろんボランティア、相談は無料です。会場では茶話会や手品、絵本などの用意もあり、避難者同士の交

米軍基地は 沖縄から出ていけ

流も目的のひとつです。参加者は両会場で30名ほどでしたが、避難者の悩みは健康不安だけでなく、生活再建、経済的な逼迫、保育園の問題など多岐にわたりました。次回（7月を予定）にはより避難者に寄り添う取り組みができれば、と思っています。

うとする側が裁判をしかけて8歳の子供まで訴えたとききびっくりしました。福島原発事故と沖縄の米軍基地はどちらも「犠牲を一部に押し付ける」構造が指摘されますが、沖縄の人たちは誰ひとり、一度たりとも米軍基地を誘致してはいません。67年前の敗戦からずっと米軍が居座り続けているのです。

自由時間に宜野湾市にある佐喜真美術館と浦添市の国立劇場おきなを訪問しましたが、どちらもすぐ隣が米軍基地のフェンスでした。タフな交渉で米軍基地をえぐり取り文化を次代に伝えるスペースを確保している様子を目の当たりにしてきました。※この5月28日まで千代田区の国立劇場伝統芸能情報館で「琉球王朝の華 組踊と琉球舞踊」の資料展示が開かれています。ビデオシアターもあり楽しめますよ。

猿江在住・川見

中村まさ子と共に歩む会 会員になってください。

●年4回区議会レポートとその他講演会・学習会などのご案内をお送りします。

●年会費 3000円

郵便振替 00100-2-22988

<中村まさ子の活動日誌（抄）>

- 1月 9日 成人式、健康相談会実行委員会
- 15日 城東消防団始式
- 17日 区政勉強会
- 20日 キルトクラブうさうさ、大島中新年会
- 21日 さようなら原発1000万人署名活動
- 23日 フェミニスト議連世話人会
- 24日 さようなら原発1000万人署名実行委
- 25日 文教委員会
- 28日 枝川都民基金会議
- 29日 フェミ議女性議員パワーアップ集中講座
- 30日 国×地方政策研究会、福島原発被爆者援護法制定プロジェクト 発足集会 鎌田慧江東講演会
- 31日 避難された方と結ぶ江東の会会議
- 2月 2日 人権の集い
- 3日 奨学資金貸付審査会、公契約法・公契約条例の制定を求めるシンポジウム
- 4日 健康相談会実行委
- 8日 清掃一部事務組合情報公開
- 11日 みどりの未来定期総会
- 17日 キルトクラブうさうさ
- 18日 福島原発震災情報連絡センター会議
- 19日 福島避難者こども健康相談会
- 21日 区政勉強会
- 22日～3月29日 第1回区議会定例会
- 25日 日朝教育交流の集い、「緑の党」結成準備委員会
- 3月 3日 さようなら原発1000万人署名、枝川都民基金世話人会
- 4日 朝日友好親善の集い
- 11日 3.11を「忘れない」、そして「がんばろう」会
- 13日 デートDV講演会
- 16日 深川1中卒業式、大中卒業を祝う会、区政勉強会
- 17日 介護保険学習会
- 22日 5大小卒業式、キルトクラブうさうさ、沖縄東部集会
- 23日 公契約江東プロジェクト会議
- 24日 さようなら原発1000万人署名集約集会
- 26日 原発事故被害者援護特別立法を求める緊急集会
- 27日 フェミ議世話人会
- 28日 福島原発震災情報連絡センター会議、中学生勉強会卒業式
- 31日 健康相談会反省会